

第5学年 国語科 年間学習計画

目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	ひみつの言葉を引き出そう かんがえるのって おもしろい 銀色の裏地 図書館を使いこなそう 漢字の成り立ち 春の空	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
	5	きいて、きいて、きいてみよう 見立てる／言葉の意味が分かったこと／原因と結果	
	6	敬語 日常を十七音で 4年生で習った漢字① 古典の世界(一) 目的に応じて引用するとき みんなが使いやすいデザイン	
	7	同じ読み方の漢字 夏の夜 作家で広げるわたしたちの読書	
2 学 期	9	かぼちゃのつるが／われは草なり どちらを選びますか 新聞を読もう 4年生で習った漢字② たずねびと 4年生で習った漢字③	
	10	方言と共通語 秋の夕 よりよい学校生活のために 意見が対立したときには	
	11	古典に親しもう 浦島太郎 和語・漢語・外来語 固有種が教えてくれること 自然環境を守るために カンジー博士の暗号解読	
	12	古典の世界(二) 4年生で習った漢字④ やなせたかしーアンパンマンの勇気 あなたは、どう考える 冬の朝	
3 学 期	1	好きな詩のよさを伝えよう 言葉でスケッチ 熟語の読み方 4年生で習った漢字⑤ 想像力のスイッチを入れよう 複合語	
	2	言葉を使い分けよう もう一つの物語 伝わる表現を選ぼう 「子ども未来科」で何をする この本、おすすめします	
	3	提案しよう、言葉とわたしたち 大造じいさんとガン 4年生で習った漢字⑥	

第5学年 社会科 年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次の通りに育成することを目指す。

(1)地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや洗濯・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3)社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○日本の国土と人々の暮らし ・世界から見た日本 ・日本の地形や気候	【知識及び技能】 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。
	5	・さまざまな土地の暮らし ○わたしたちの食生活を支える食料生産	
	6	・食生活を支える食料の産地 ・米作りのさかんな地域	
	7	・水産業のさかんな地域	
2 学期		・これからの食料生産	
	9	○工業生産とわたしたちの暮らし	
	10	・くらしや産業を支える工業生産 ・自動車工業のさかんな地域	
	11	・運輸と日本の貿易 ・これからの工業生産 ○情報社会に生きるわたしたち ・情報をつくり、伝える	
3 学期	1	・情報を生かして発展する産業 ○国土の環境を守る	
	2	・自然災害から人々を守る	
	2-3	・森林とわたしたちの暮らし	
	3	・環境とわたしたちの暮らし	

第5学年 算数科 年間学習計画

目 標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのたびら 1. 整数と小数<十進法としての整数・少数をとらえる> 2. 直方体や立方体の体積<体積公式を適用し計算する。>	【知識及び技能】 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	3. 比例<比例の意味をとらえる> 4. 小数のかけ算<少数をかけることの意味をとらえる>	
	6	5. 小数のわり算<少数で割ることの意味をとらえる> ○小数の倍	
	7	○どんな計算になるのかな? 6. 合同な図形<合同の意味、三角形・四角形の決定条件をとらえる>	
2 学期	9	7. 図形の角<多角形の内角の和について考察する> 8. 偶数と奇数、倍数と約数<偶数・奇数や倍数・約数の意味をとらえる。>	
	10	9. 分数と小数、整数の関係<整数のわり算の商を分数で表す> ○考える力をのばそう ○算数で読みとこう 10. 分数のたし算とひき算<通分・約分の意味をとらえ、異分母分数の計算をする>	
	11	11. 平均<平均の意味・求め方をとらえ、平均から全体量を求める> 12. 単位量あたりの大きさ<人口密度や速さの意味をとらえ計算する>	
	12	13. 四角形と三角形の面積<四角形・三角形の面積公式を適用し計算する>	
3 学期	1	14. 割合<割合の意味をとらえ、百分率や歩合を適用した計算をする> 15. 帯グラフと円グラフ<グラフの特徴をとらえ、統計的な問題解決をする> 16. 変わり方調べ<図・表・式を用いて数量の規則性を見つける>	
	2	17. 正多角形と円周の長さ<多角形の概念と円周率の意味をとらえる> 18. 角柱と円柱<角柱・円柱の概念をとらえ見取図・展開図をかく>	
	3	○考える力をのばそう ○算数で読みとこう ○5年のふくしゅう	

第5学年 理科 年間学習計画

目 標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	1. 雲と天気の変化(天気の変化①) 〈雲の量や動きと天気変化の関係の理解〉 自然を読みとく	【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①物の溶け方、振子子の運動、電流がつくる磁力についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー ②物の溶け方、振子子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。 (2)生命・地球 ②生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力を養う。
	5	2. 植物の発芽と成長(受けつがれる生命①) 〈植物の発芽や成長とその条件についての理解〉	
	6	3. メダカのたんじょう(受けつがれる生命②) 〈卵のようすに着目し、時間の経過による魚の発生や成長の理解〉	
	7	わたしの研究	
2 学期	9	4. 花から実へ(受けつがれる生命③) 〈植物の結実とその条件についての理解〉	【学ばに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③物の溶け方、振子子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	10	5. 台風と気象情報(天気の変化②) 〈雲の量や動きと天気変化の関係の理解〉 6. 流れる水のはたらき 〈流れる水の速さや量に着目し、流れる水の働きと土地の変化の理解〉	
	11	7. もののとけ方 〈水の温度や量を変えるなどの活動を通した、もののとけ方の規則性についての理解〉	
3 学期	1	8. ヒトのたんじょう(受けつがれる生命⑤) 〈胎児のようすに着目し、時間の経過によるヒトの発生や成長の理解〉 9. 電流がうみ出す力 〈電流の大きさや向き、コイルの巻き数を変えるなどの活動を通した、電流がつくる磁力についての理解〉	【学ばに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③物の溶け方、振子子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、生命を尊重する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	2	10. ふりこのきまり 〈おもりの重さや振り子の長さを変えるなどの活動を通した、振り子の運動の規則性についての理解〉	

第5学年 音楽科 年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。

(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学 期	4	1.歌声をひびかせて 心をつなげよう ＜A表現(歌唱)＞	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	5-6	2.音の重なりを 感じ取ろう ＜A表現(歌唱、音楽づくり)、B鑑賞＞	
	6-7	3.いろいろな音のひびきを味わおう ＜A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞＞	
2 学 期	9	4.和音の移り変わりを 感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
	10-11	5.曲想の変化を 感じ取ろう ＜A表現(歌唱、器楽)＞	
	11-12	6.詩と音楽の関わりを 味わおう ＜A表現(歌唱)、B鑑賞＞	
3 学 期	1-2	7.日本の音楽に親しもう ＜A表現(歌唱・器楽)、B鑑賞＞	
	2-3	8.思いを表現に生かそう ＜A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞＞	
年 間	適宜	○みんなでたのしく ＜A表現(歌唱、器楽)＞	

第5学年 図画工作科 年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。

(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	季節を感じて 〈色づかいや筆づかいを工夫する〉 のぞくと広がる ひみつの景色	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
	4-5	〈材料を選び、組み合わせを工夫する〉 ビー玉大冒険 〈友達と協力して作ることを楽しむ〉 線から生まれた わたしの世界	
2 学期	6	〈線の描き方や組み合わせ方を工夫する〉 動きの形をつかまよう 〈動きや形をどのように表すか考える〉 べたんこ粘土でつくってみると 〈べたんこねん土でできる形の作り方を工夫する〉 ダンボールでためてつくって 〈ダンボールの特徴から表したいものを考える〉	【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
	9	見つけてワイヤーワールド 〈針金でできる形を見つけたり、作り方を工夫する〉 くるくる回して 形や色、動く仕組み作りなどを工夫する	
3 学期	9-10	コロコロ ローラーダンス 〈ローラーを使った表し方を工夫する〉 重ねて広がる形と色 〈彫刻刀の使い方や刷る色などを工夫する〉 進め糸のこたん検隊 〈板の切り方や組み合わせ方を工夫する〉	【学びに向かう力・人間性等】 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
	11	地球まるごと たからばこ 〈自然の材料に親しみ、友達と協力して楽しく活動する〉 この空間がいい感じ 〈ビニル紐を使って空間を変えることを楽しむ〉	
3 学期	1	学校おすすめガイド 〈お勧めしたいことが伝わるように表し方を工夫する〉 あつたらしい町 どんな町	
	1-2	〈想像を膨らませて、表したい空間の町を考える〉 わたしの町のひみつ教えます 〈互いの感じ方の良さや違いを楽しんだり味わったりする〉 動いて クレイアニメーション 〈オリジナルキャラクターの動きに合わせたお話を考える〉 おもしろかんぱん屋さん 〈学校の生活を楽しむ看板を考える〉	

第5学年 家庭科 年間学習計画

目 標

- 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
 - (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
 - (3) 家庭生活を大切にすることの心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4 4-5 5-6 6-7	○ガイダンス 1 私の生活、大発見<家庭の仕事> 2 ゆでる調理でおいしさ発見 3 ひと針に心をこめて<糸と針を使って>	【知識及び技能】 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】
2 学期	9 9-10 11-12 12	4 持続可能な社会へ 物やお金の使い方<買物> 5 食べて元気!ご飯とみそ汁<ご飯とみそ汁をつくろう> 6 物を生かして住みやすく<身の回りをきれいにしよう> 7 気持ちがつながる家族の時間<団らんを生活に行かそう>	家庭生活を大切にすることの心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。
3 学期	1-3 3	8大題材 ミシンにトライ!手作り楽しい生活<ミシン> ○5年のまとめ	

第5学年 体育科 年間学習計画

目 標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	体ほぐしの運動(リズム運動・用具を使った運動・伝承遊びや集団運動・ペアやグループでの活動)	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。
	4-5	鉄棒運動(前方支持回転・片足踏み越し下り・膝掛け上がり・前もも掛け回転・逆上がり・後方支持回転・後方もも掛け回転・両膝掛け振動下りなど)	
	5-6	陸上運動(短距離走・ハードル走) 体力テスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・21mシャトルラン)	
	6-7	ボール運動(ネット型「ソフトバレー」「プレルボール」) 保健(心の健康)	
2 学期	9	水泳(クロール・平泳ぎ・安全確保につながる運動)	
	10	体の動きを高める運動(徒手での運動、用具を用いた運動など) 表現・ダンス(「激しい感じ」・群(集団)を生かすなど) マット運動(開脚前転・補助倒立前転・伸膝後転・倒立ブリッジ・頭はね跳び・補助倒立など)	
	11	ボール運動(ゴール型「バスケットボール」「サッカー」「ハンドボール」)	
	12	陸上運動(短距離走・リレー) 保健(けが・病気の予防)	
3 学期	1	陸上運動(高跳び・幅跳び)	
	2	跳び箱運動(かかえ込み跳び・伸膝台上前転・頭はね跳び)縄跳び ボール運動(ゴール型「バスケットボール」「サッカー」「ハンドボール」) 保健(けが・病気の予防)	
	3	ボール運動(ベースボール型「ソフトボール」「ティーボール」)	

第5学年 外国語科 年間学習計画

目 標

(1)外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2)コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	Let's Start 1～3 [いつもたいせつ 3,4年生で学習した表現 アルファベット]	【知識及び技能】 基本的な表現およびその関連語句について理解しているとともに、それらを用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしようとしているとともに、外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	4	Unit 1 Hello, everyone. [めいしを作って自己紹介をすることができる]	
	5	Unit 2 When is your birthday? [誕生日などをたずね合うことができる]	
	6	Unit 3 What subjects do you like? [「わたしの時間割」を伝えることができる]	
	7	世界の友達1 You can do it! 1 [世界の友達のインタビュー One-minute Talk で相手との共通点をさがそう]	
2 学期	9	Unit 4 He can run fast. She can do <i>kendama</i> . [できることをヒントにしたクイズを発表できる]	
	10	Unit 5 My hero is my brother. [あこがれの人を紹介することができる]	
	11	Unit 6 Where is the library? [「理想の町」を案内し合うことができる]	
	12	世界の友達2 You can do it! 2 [世界の友達のインタビュー Everyone Is Special の詩を作ろう]	
3 学期	1	Unit 7 What would you like? [オリジナル料理を考えて注文し合うことができる]	
	2	Unit 8 This is my town. [パンフレットを作って紹介することができる]	
	3	世界の友達3 You can do it! 3 [世界の友達のインタビュー ちいきのみりよくを伝えるチャンツを作ろう]	